

「マンホールカードを集めてみませんか」

射水市民病院 荒木 陽一郎

最近、ポケカ（ポケモンカード）を始めとしたトレーディング・カードが流行していますが、みなさんは「マンホールカード」をご存知ですか？

マンホールカードは、その名の通り「マンホール蓋」がデザインされたカードです。世界に誇れる日本の文化物であるマンホール蓋を楽しく伝え、下水道への理解・普及の推進を目的として、下水道広報プラットフォーム（GKP）が全国の地方公共団体と共同で発行しています。全国各地の民話、伝承、市の花や名物、その土地の偉人などをもとに作製された地元色豊かな蓋デザインがとっても魅力的です。オモテ面のマンホール蓋写真に加えてウラ面にはデザインの由来やその土地のPRなどの情報も記されており、広報としての役割もしっかりと備えており、見ていて飽きません。

このマンホールカード、なんと無料で配布しています。配布場所は道の駅だったり、観光案内所の受付だったりさまざまで、元気な声で「マンホールカードください！」と言うことでもらうことができます。

ただし、ルールは「手渡しでもらう」ということ。友達や家族の分を余分にもらうことはおろか、電話やネットで配送もしていません。自らの足で訪れた者だけがカードを手にすることができます。



射水市のマンホールカード。実物は道の駅にあり、座標で示してある。ウラ面にはデザインの由来等の情報が記載されている。

2025年5月現在、富山県に17種類のカードが存在しており、私は週末ドライブついでに子供と一緒にゆっくり集めています。配布場所は普段あまり足を運ばない場所も多く、県内であっても新鮮でとても楽しめるのでオススメです。

マンホールカードは日本全国で配布されていますので、学会や研修会へ参加した記念に「ご当地カード」を集める…なんて楽しみ方も良いかもしれませんね。